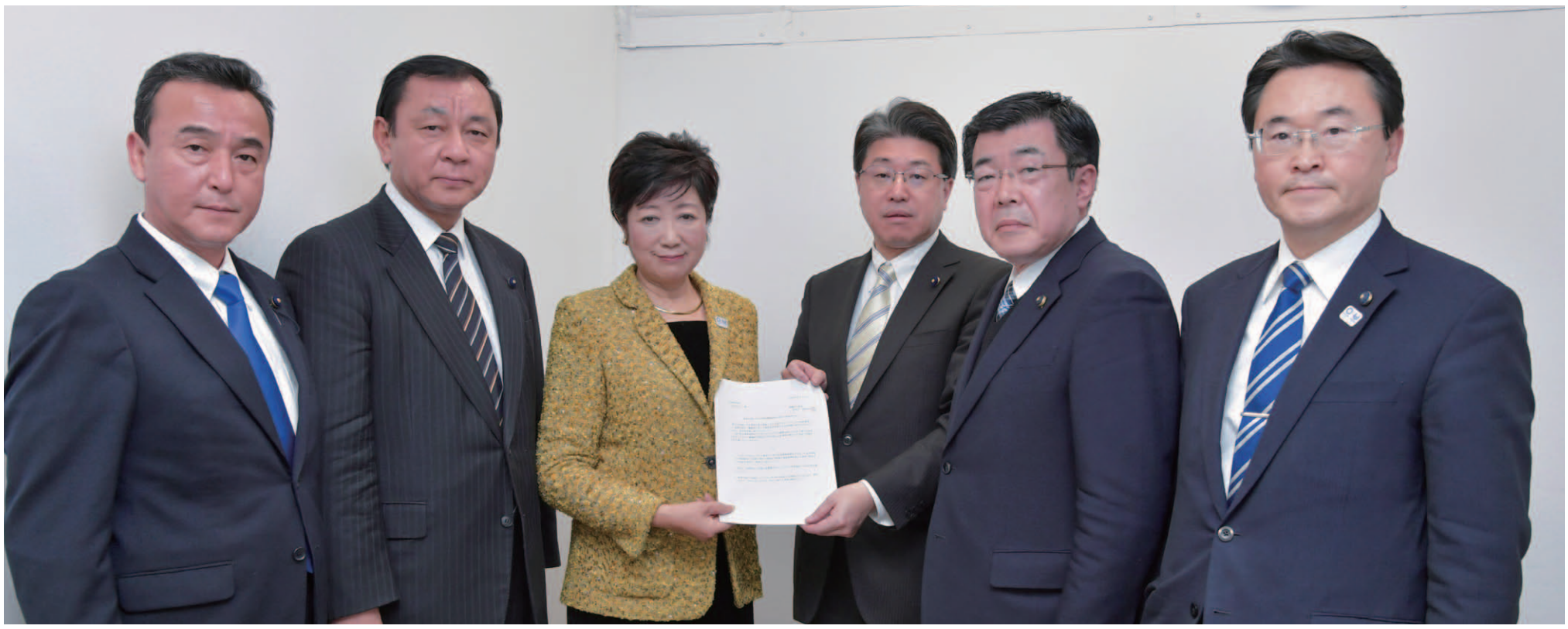
Edogawa Komei

2017
春季号

http://www.e-komei.com

発行：公明党江戸川総支部／東京都江戸川区松島1－41－23

都議会公明党
小池都知事に豊洲問題で申し入れ



小池都知事に申し入れをする上野都議（右から1番目＝1月14日）

豊洲市場整備問題対策PT座長　上野和彦都議に聞く

Q. 豊洲市場移転問題が話題になっていますが、一体何が問題なのですか？

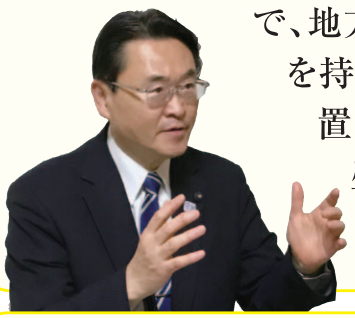
A. 昨年9月、豊洲市場の主要施設の地下空間で盛り土が行われていなかったことが発覚しました。当時の市場長や都の幹部から、これまで事実と異なる説明をしていたことを認める謝罪がありました。これは、都民、議会への信頼を裏切る許されない行為であり、都民の食の安全・安心を脅かす大問題です。
また、今年1月に発表された、地下水モニタリング調査の最終結果では、環境基準の最大79倍の有害物質ベンゼンなどが検出されました。2年間にわたるモニタリング調査の信頼性が揺らいでいるなか、3月中旬には再調査の結果が明らかになります。消費者である都民・国民そして働く業者の皆様のために、市場の安全・安心を確実に守らなければならないのは当然です。一刻も早い解決が求められています。

どの政党よりも早く地下空間に入った公明党都議団（昨年9月14日）

地下水処理後の地下空間を調査する上野都議（中央）（2月25日）

Q. 都議会公明党は、この問題にどう取り組んできましたか？

A. 都議会公明党は即座に、「豊洲市場整備問題対策プロジェクトチーム」を発足させ、現地調査に何度も乗り出し、原因の究明を要求し続けてきました。
また、一番不安を抱える市場関係者に対しては、都の相談窓口を設置しました。1月の地下水モニタリング調査の結果を受け、小池都知事に緊急の申し入れを行い、さらに専門的で詳細な再調査を実施し、有害物質への対応策を行うよう求めました。都議会では、2月22日の本会議で、地方自治法100条に基づく強い調査権限を持つ調査特別委員会（百条委員会）を設置。この百条委で、移転を決めた経緯や盛り土が行われなかった経緯など、徹底して真相を究明していきます。



Q. 問題解決に向けた決意は？

A. 私はこれまでも、党プロジェクトチームの座長として、この問題に中心となって関わってきました。
今後も、小池都知事としっかり連携し、食の安全・安心の確保に尽力してまいる決意です。また、現在行われている百条委員会の理事として、都民の皆さまが納得できる最善の結論が出せるよう、私自身、その先頭に立って全力で取り組んでまいります。